

科目名	実習	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20 % 実習 80 %
時間数	180	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

既製服の製造工程を知り、仕様書が的確に書ける力を付ける。
就職試験に対応できる人材の育成。

【科目の概要】

基本アイテムの製作や洋服の部分縫いを通して、服の構造を把握してアパレル業界のあらゆる職種・職場に対応できる力を付ける。スカート・ワンピース・テーラードジャケットを製作。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1.2	タイトスカート(又はセミタイト)	46.47	チェックのテーラードジャケット
3	〃 製図	48	〃 ・両玉縁ポケット部分縫い
4.5	〃 裁断	49.50	〃 ・箱ポケット部分縫い
6	〃	51	〃 共通パターン
7.8	〃 仮縫い・補正	52.53	〃 チェックの柄合わせ
9	〃	54	〃
10.11	〃 縫製	55.56	〃
12	〃	57	〃
13.14	〃	58.59	〃
15	〃	60	〃
16.17	〃	61.62	〃
18	〃	63	〃
19.20	ワンピース	64.65	〃
21	〃 製図	66	〃
22.23	〃	67.68	〃
24	〃	69	〃
25.26	〃 裁断	70.71	〃
27	〃	72	〃
28.29	〃 仮縫い・補正	73.74	〃
30	〃	75	〃
31.32	〃 縫製	76.77	〃
33	〃	78	〃
34.35	〃	79.80	〃
36	〃	81	〃
37.38	〃	82.83	〃
39	〃	84	〃
40.41	〃	85.86	〃
42	〃	87	〃
43.44	〃	88.89	〃
45	〃	90	〃

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』、服飾手帖社『スカート』、『ワンピース』、『ジャケット』
プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、洋裁用具一式

科目名	クリエイションテクニックⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20% 実習 80%
時間数	120	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

既製の製造工程を知り、仕様書が的確に書ける力を付ける。
就職試験に対応できる人材の育成。
企業研究に基づいた、各企業に提案出来る創作作品を製作する。

【科目の概要】

基本アイテムの製作や洋服の部分縫いを通して、服の構造を把握してアパレル業界のあらゆる職種・職場に対応できる力を付ける。ブラウス・パンツ・ショールカラージャケットを製作。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1	ブラウス(プレタ展示)	31	コンシールファスナー付け方(部分縫い)
2	〃 共通パターンよりデザイン変更	32	〃
3	〃 ・播州織指定	33	RTWスカートファスナー&ベントあき(部分縫い)
4	〃 裁断	34	〃
5	〃 縫製	35	ショールカラージャケット
6	〃	36	〃
7	〃	37	〃 作図・トワール組
8	〃	38	〃 工業用パターン作成
9	〃	39	〃 縫製
10	〃	40	〃 裏無し
11	〃	41	〃
12	〃	42	〃
13	基礎縫い6種(伏せ縫い・袋縫い・バイアス始末	43	〃
14	スカラップ・カーブ始末・三巻(三つ折り))	44	〃
15	ボタンホール3種(鳩目穴・片止め・パイピング)	45	〃
16	〃	46	〃
17	パンツ (スラックス裏地付き)	47	〃
18	〃 作図・裁断	48	〃
19	〃 縫製	49	〃
20	〃	50	〃
21	〃	51	〃
22	〃	52	〃
23	〃	53	〃
24	〃	54	〃
25	〃	55	〃
26	〃	56	〃
27	〃	57	〃
28	〃	58	〃
29	ステンカラーハ刺し(部分縫い)	59	まとめ
30	〃	60	〃

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社『ブラウス』『パンツ』『ジャケット』『テーラリングテクニック』
プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具、洋裁用具一式

科目名	パターンメイキングⅠ-A	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習80%
時間数	180	作成者	安田 圭織

【科目の到達目標】

レディス、メンズ、子供服の各アイテムを作図し、トワール検証を行い、構造を理解し、パターンで表現できる実力を養い、就職試験に対応出来る基礎を付ける。

【科目の概要】

デザイナー・パターンナーとして、あらゆる服種の基本的なものから最新のデザインのものまで対応できる力を養成する。パターンを学ぶことにより、クリエイション力を伸ばす。

レディス、メンズ、子供服の各アイテムを実寸を基本として、パターンを学ぶ。

【授業計画】 90分/コマ	前期		後期
1・2	さしの見方/採寸/タイトスカート原型	61	テーラードJK トワール組
3・4	身頃原型・カット移動6種・各種の襟3種	62	〃
5・6	タイトスカート トワール組	63	4面体ショールカラージャケット(トワール組)
7・8	ピーターパンカラー トワール組	64	〃 工業用パターン(表地)
9・10	各種スカート5種9体	65	〃 縫代付きパターン
11・12	ダーツ処理/後ろ身頃補正/ブラウス1	66	〃
13・14	各種スカート2種/袖(原型・セミタイト・ビショップ)	67	〃
15・16	ブラウス4/ラッフルドカラーブラウス	68	ブラウス研究(パターン検定問題)
17・18	ワンピース6/7	69	〃 パターン作図
19・20	各種の襟ぐり6種/ステンカラー/ラグラン作図	70	〃 トワール組
21・22	ウエスト始末3種(原型・カット移動6種)ワンピース10	71	〃
23・24	ステンカラー、ラグランのトワール組	72	メンズパンツ パターン作図
25・26	キモノ袖原型(3種)ワンピース15	73	〃 トワール組
27・28	ツーピース19/18	74	サーキュラースカート パターン作図
29・30	テーラードカラー/二枚袖 作図トワール組	75	〃 トワール組
31・32	ツーピース21/ ベスト36	76	ポケット口からの展開のジャケット
33・34	ショールカラー作図 トワール組	77	〃 (マニピュレーション)
35・36	ツーピース81/コート46	78	〃
37・38	コート48/キュロットSK原型/キュロットドレス41	79	〃 工業用パターン(裏地)
39・40	ダーツの操作のバリエーション6種	80	〃 縫代付きパターン
41・42	スラックス原型 パンツスーツ25	81	〃
43・44	袖・襟のバリエーション4種	82	〃
45・46	パンツのバリエーション4種	83	ジャケット研究
47・48	各バリエーショントワール組/子供服原型80/110	84	〃
49・50	パンツトワール組 発表	85	総復習
51・52	子供服スローパー作り トワール組	86	〃
53・54	身頃原型(カットあり・なし)袖 作図 トワール組	87	後期試験
55・56	ビーチウエア作図 トワール組	88	〃
57・58	テーラードJK/2枚袖 作図	89	まとめ
59・60	ジーンズ作図 トワール組	90	〃

【成績評価方法】

課題作品の評価 70%

期末試験 20%

授業態度 10%

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版 山路俊美『図解紳士服製図・型紙の作り方』最新版

『パターンメイキングⅠ-①②』服飾手帖社 最新版

【教材・教具】

製図用具一式

トワール・シルクピン・メジャー・ハサミなど

科目名	ファッションドローイング I	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	三谷和也/田中英子

【科目の到達目標】

デザイン画などのビジュアルツールで自分のイメージを確認し、他者とのコミュニケーションをはかれるようになる。

【科目の概要】

ファッションクリエイターが他者とイメージをやり取りするためのデザインが(視覚化)を製作するため、絵画的な基礎(理論・技術)の習得・応用を目的とする。

【授業計画】		【授業計画】	
90分/コマ	前期	90分/コマ	後期
1	オリエンテーション(デザイン画の目的)人体・比率	16	柄の表現1
2	顔の比率、描き方、しわの意味	17	柄の表現2
3	手足の描き方、着色(ガッシュ・水彩)	18	柄の表現3
4	髪、靴の描き方、着色(パステル・色鉛筆)	19	パーツ・金属の表現1
5	ギャザー、ドレープの描き方着色(パステル・色鉛筆)	20	パーツ・金属の表現2
6	メンズの描き方、	21	メンズボディ
7	子供の描き方	22	メンズデザイン
8	アイテムの描き方(スカート・ジャケット等)	23	ハンガーイラスト
9	コンテストのための表現力の技術	24	〃
10	ファーの表現力、革の描き方	25	「プレゼンテーションブック」課題のオリエンテーション
11	生地、柄の描き方	26	「プレゼンテーションブック」の製作1
12	デザイン画コンテストの下書き	27	「プレゼンテーションブック」の製作2
13	デザイン画コンテストのための修正	28	「プレゼンテーションブック」の製作3
14	デザイン画コンテストのため仕上げ	29	「ブック」プレゼンテーション(発表)
15	テスト	30	学期末テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

立嶋滋樹著『Creation Drawing』服飾手帖社2009年、高村是州著『ファッションデザインテクニック』グラフィック社2005年
ファッション画(志村萌)NANCY RIEGELMAN著『COLORS FOR MODERN FASHION』NINE HEADS MEDIA

【教材・教具】

ケント紙、ドローイングペン、着色画材など

科目名	ファッションデザイン&プランニングⅠ	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	小西祐司

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えるときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習
現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	「ファッションデザインのもと」1 エレガントとスポーティ(1)	16	ジャケットのデザイン2
2	エレガントとスポーティ(2)	17	ジャケットのデザイン3
3	「ファッションデザインのもと」2 モダンとフォークロア(1)	18	コートのデザイン1
4	モダンとフォークロア(2)	19	コートのデザイン2
5	スカートのデザイン1	20	コートのデザイン3
6	スカートのデザイン2	21	フットウェアのデザイン1
7	スカートのデザイン3	22	フットウェアのデザイン2
8	パンツのデザイン1	23	フットウェアのデザイン3
9	パンツのデザイン2	24	アクセサリ 帽子のデザイン
10	シャツ・ブラウスのデザイン1	25	ジャンパーのデザイン1
11	シャツ・ブラウスのデザイン2	26	ジャンパーのデザイン2
12	シャツ・ブラウスのデザイン3	27	オリジナルデザイン1
13	ジャケットのデザイン1	28	オリジナルデザイン2
14	上田学園コレクションのデザイン	29	オリジナルデザイン3
15	上田学園コレクションのデザイン	30	まとめ

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』
WWDジャパン『WWD』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	ファッションビジネス論 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	60	作成者	新家章秀
【科目の到達目標】 アパレル業界の基礎知識をショップリサーチにて学びます。前期のゴールとして、プレゼンテーションに「ショップリサーチ報告」としてブランドの説明と売れている理由、そしてさらに売れる提案をおこなえるようになること。後期については前期でリサーチしたブランドをもとに「新しいマーケット発掘で新ブランドの提案」をゴールとします。			
【科目の概要】 これだけは知っておいて欲しいファッションビジネスの基礎知識を学び、同時に自分の考えていることを頭で整理し、プレゼンテーションにて、伝える力をつけます。1年生では、プレゼンテーションのレベルを上げるコトでのPDCAサイクルを習慣化します。			
【授業計画】 90分/コマ			
前期			後期
1	アパレル業界の業務フロー	16	SWOT分析
2	店舗の広さとSKU	17	差別化(マイケルポーター)と異業種からの参入
3	業種と業態	18	コンセプト
4	コンセプト、プライス、生産	19	ポジショニングマップ
5	VMDと売上分解	20	Z世代の消費動向、イメージマップ
6	4Pと差別化のアイデア	21	コトラー・ドラッガー・ビジネス形態
7	ライフサイクル、キーワード、Y2K	22	SWOT分析と売上分解
8	顧客の囲い込み・パレートの法則	23	越境EC、循環型サービス
9	理由と根拠の表現方法	24	行動経済学ナッジ
10	オムニチャネル、DX	25	社会貢献ビジネス、プレゼンの話し方
11	SDGS	26	越境EC、循環型サービス
12	「定性」と「定量」情報とPDAサイクル	27	行動経済学ナッジ
13	マーチャндаイジングとシーズンサイクル	28	社会貢献ビジネス、プレゼンの話し方
14	プレゼン	29	プレゼン
15	フィードバック	30	フィードバック
【成績評価方法】 プレゼンテスト50%、提供課題40%、授業態度10%			
【教科書・参考書】 学生のレベルと授業の進み具合により、内容を微調整しプリントを作成し配布			
【教材・教具】 筆記用具			

科目名	コンピューター演習 I	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	通年
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	於保可那子

【科目の到達目標】

パソコンの基礎知識及び、インターネットの正しい使い方を学ぶ。

【科目の概要】

就職するために必要不可欠であるパソコンの知識を身に付ける。Illustrator・Photoshopの基礎的な使い方を学び、作品作り及び、作品を纏めアピールするためのツールを自ら作りだせるように指導する。

【授業計画】 90分/コマ	前期	【授業計画】 90分/コマ	後期
1	パソコンの基本操作 ネットリテラシーテスト	16	ブランディング企画①
2	メール設定・共有ドライブについて	17	ブランディング企画②
3	Photoshop基礎	18	ブランディング企画③
4	Photoshop コラージュ作品作成	19	ブランディング企画④
5	Photoshop コラージュ作品完成・保存形式説明	20	ブランディング企画⑤
6	illustrator 基礎	21	産学 コラボ企画①
7	illustrator 名刺作成を用いたテキスト練習 タイピング能力テスト(P検 5級を受験(無料))	22	産学 コラボ企画②
8	illustrator ツール・テクニック説明	23	産学 コラボ企画③
9	illustrator ペンツール	24	産学 コラボ企画④
10	illustrator ハンガーイラスト①	25	産学 コラボ企画⑤
11	illustrator ハンガーイラスト②	26	アパレルCAD タイトスカート
12	illustrator ハンガーイラスト③	27	パターン作図・パターンチェック 工業用パターン作成(表地・裏地)
13	illustrator スウオッチで柄を作る ※描いたハンイラにテキスタイルを当てはめる	28	マーキング・縫製仕様書作成
14	試験前 復習・模擬試験	29	
15	試験 60分【illustrator・Photoshop 実技】	30	▼ まとめ

【成績評価方法】

提出課題(的確さ、完成度)60% 試験30% 授業への取組(出欠)10% 出席率80%以下(40～59点) 50%以下(39～0点)以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	ベーシック	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20%実習80%
時間数	60	作成者	立嶋滋樹

【科目の到達目標】

デザイン分野においての重要な要素となる、フォルム（立体造形）やカラーリング（色彩構成）の基礎をまなび、自らのアイデアを思考したり視覚化（デザイン画）する為の、知識や技術の習得を目標とする。

【科目の概要】

ファッションデザインを思考したり表現する上での基礎となる科目。

広くデザイン分野に共通の素養として、色彩構成、立体造形の基礎を複合的に講義・演習を通じて習得する。

【授業計画】

90分/コマ		前期
1	授業概要説明 道具の説明 色彩1 講義「色彩のはたらき」「色の3属性」 演習「初めての色だし」	
2		
3	色彩2 講義「3原色の混色」「ヒュー&トーンシステム」 演習「2色3色配色」	
4		
5	色彩3 講義「明度と彩度」 演習「2ポーズモノトーンコーデ」	
6		
7	色彩4 講義「色彩心理と効果」 演習「ファッションのイメージ配色①(ロマンチック・ソフト・フェミニン)」	
8		
9	色彩5 演習「ファッションのイメージ配色②(クラシック・ベーシック又はマニッシュ・ダンディー)」	
10		
11	発想・表現1 講義「発想を技術で考える(プレゼンテーションブックのガイダンス)」	
12		
13	発想・表現2 演習「プレゼンテーションブック①(ダミーを作る)」	
14		
15	発想・表現3「プレゼンテーションブック②(ペインティング)」	
16		
17	発想・表現4「プレゼンテーションブック③(プレゼンテーションを行う)」	
18		
19	立体1 講義「ファッションの立体造形」 演習「立体構成基礎①(直線)」	
20		
21	立体2 演習「立体構成基礎②(曲線)」	
22		
23	立体3 演習「立体構成基礎②(曲線)」	
24		
25	立体4 講義「立体構成の秩序と展開」 演習「12バリエーションのレリーフ制作」	
26		
27	立体5 演習「マケット制作」	
28		
29	立体6 演習「マケットからデザイン案を作成する」 / 期末テスト(90分)	
30		

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

中田満男・北島耀・細野尚志『デザインの色彩』日本色研事業株式会社 三谷 純(著)『ふしぎな 球体・立体折り紙』三井 秀樹(著)『新 構成学—21世紀の構成学と造形表』上田安子

【教材・教具】

デザインセット(絵具類 他)・スケッチブック・配色カード・はさみ・のり・カッターナイフ・カッターマット・メンディングテープ

科目名	服飾素材論	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	前期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

アパレル商品の取扱い、企画に必要な素材知識の体系的理解を深め、アパレル業界で素材を扱うことのできる人材の育成を目指す。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルが変化しても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。本科目では講義により、繊維の機能性・布地の構造による基本特性などアパレル素材知識の体系的理解を深める。またサプライチェーンを通じ、素材の位置付けを紐解いていく。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|------|--------------------------------|
| 第1週 | オリエンテーション
素材とファッションの関係について |
| 第2週 | ■アパレル製品の流通経路
繊維・糸・布地 |
| 第3週 | メーカー・産地など |
| 第4週 | ■繊維の種類と特性
天然繊維・植物繊維(1)綿 |
| 第5週 | 天然繊維・植物繊維(2)麻 |
| 第6週 | 天然繊維・動物繊維(1)毛
天然繊維・動物繊維(2)絹 |
| 第7週 | 化学繊維(1)再生繊維
化学繊維(2)半合成繊維 |
| 第8週 | 化学繊維(3)合成繊維 |
| 第9週 | ■繊維に求められる機能と着心地 |
| 第10週 | ■家庭用品品質表示法 品質表示の見方 |
| 第11週 | ■布地の種類(織物・編物) |
| 第12週 | ↓ |
| 第13週 | ■糸の種類と太さ
■布地の加工 染色・プリント・仕上げ |
| 第14週 | 総復習(テスト傾向と対策) |
| 第15週 | 総合テスト |

【成績評価方法】

提出物評価 % テスト80% 授業態度20%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦、『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社, 2012年
- ・田中道一、『生地の事典』、株式会社みずしま加工, 2013年

【教材・教具】

- ・筆記用具

科目名	服飾史	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 90 % 実習 10 %
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】

・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を習得する。

【科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学んでゆく。

【授業計画】

90分/コマ	後期
1	ガイダンス【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化
2	【古代】
3	ルネサンスと衣服
4	エリザベス1世の誕生 服飾トレンドの認知
5	マリーアントワネット：革命と失脚
6	19世紀ナポレオンとドレススタイルの変化
7	復習・まとめ
8	オートクチュールの誕生 ベルエポックとレ・ザネ・フィル
9	世界恐慌とファッションの復興
10	19～20世紀 フランス：オートクチュールからプレタポルテ
11	19～20世紀 イタリア：GUCCIとハイブランドの変遷
12	19～20世紀 ロンドン：パンクムーブメント
13	19～20世紀 アメリカ：ヴィンテージファッションの特徴と判別
14	20世紀 日本国内のトレンド：DCブランド～KAWAIIカルチャー
15	総復習 テスト

【成績評価方法】

課題作品評価60%、期末試験・小テスト30%、平常点10% 以上を指導要項の認定に基づき評価。
成績の総課題数は15で共通させる

【教科書・参考書】

教科書「西洋服飾史」

【教材・教具】

筆記用具

科目名	クロッキー	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10 % 実習 90%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

ファッションデザインに必要なイメージスケッチ、デザイン画制作の為の絵画技術と知識の理解、習得。加えて、観察力の向上を目指す。

【科目の概要】

対象物を観察し自ら手を動かして表現することを通じ、オリジナルな表現のための基本的な技術を習得する。交替で学生モデル、プロモデル等を描く。

【授業計画】

90分/コマ	後期
1	線の引き方
2	プロポーションと頭身割
3	骨格、筋肉と、重心
4	遠近法
5	正中線
6	量感と回り込み
7	コンテで描く1
8	コンテで描く2
9	筆で描く1
10	筆で描く2
11	ヌードクロッキー
12	細部のクロッキー、顔、髪、手
13	アングル、俯瞰と仰瞰
14	動きのあるポーズ
15	大きなクロッキー

【成績評価方法】

クロッキー課題90%、授業態度(出席率等)10%。以上を指導要項の認定に基づき評価。
成績の総課題数は15で共通させる

【教科書・参考書】

・『クリエイションドローイング』立嶋滋樹、服飾手帖社、・『脳の右側で描け』ベティ エドワーズ (著)エルテ出版; 第3版 (2002/02)ISBN-10: 4871990656ISBN-13: 978-4871990653・『Figures and faces』Hugh Laicman著ISBN10:0-486-43761-2

【教材・教具】

クロッキー帳、鉛筆、筆ペン、コンテ、マーカー、色鉛筆。

科目名	パターンメイキングⅠ－B	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース パターン専攻		昼間
学年	1年	授業形態	講義20%実習80%
時間数	60	作成者	木下 義博

【科目の到達目標】

各アイテム毎のハンガーイラストを作成し、パターンメイキング～トワール組み、修正の流れを効率良く作業する。

【科目の概要】

既製服を研究し就職試験に対応出来るパターン作成能力を付ける。

【授業計画】

90分/コマ

後期

1	概論、前期の復習
2	身頃と襟と袖のバリエーション
3	〃 トワール組み
4	〃
5	タイトスカート スローパー (miss10)
6	〃 トワール組み
7	デザインスカート
8	〃
9	〃 トワール組み
10	〃
11	デザインワンピース
12	〃 トワール組み
13	〃
14	〃
15	〃 縫い代付きパターン作成
16	〃
17	デザインコート
18	〃
19	〃 トワール組み
20	〃
21	〃 縫い代付きパターン作成
22	〃
23	自由課題 パターン
24	〃 トワール組み
25	〃
26	〃
27	まとめ
28	〃
29	テスト
30	〃

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

パターンメイキングⅡ

【教材・教具】

筆記用具

定規類一式

科目名	ファッションデザイン論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッションクリエイターアドバンス学科	期	後期
コース	ファッションクリエイターアドバンスコース デザイン専攻		昼間
学年	1年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	60	作成者	於保 可那子

【科目の到達目標】

ファッションデザインにおいて、必要な資質であるヴィジュアル・リサーチ能力を徹底的に学ぶ。
創造力を働かせるために、デザイン・プロセスを推し進め、新たなインスピレーション源を発掘し、
斬新な発想をカタチにする。

【科目の概要】

自身のイメージをファッションで表現する為に必要なデザイン力と表現力を学ぶ講義と演習

【授業計画】

90分/コマ

後期

1	デザイン論選択概要説明
2	商品企画演習Ⅰ
3	リサーチワーク①
4	リサーチワーク②
5	アイディアワーク①
6	アイディアワーク②
7	デザインワーク①
8	デザインワーク②
9	ヒヤリング
10	ブラッシュアップ①
11	ブラッシュアップ②
12	プロダクトまとめ
13	プロダクトの完成
14	発表
15	商品企画演習Ⅱ
16	デザイン論選択概要説明
17	商品企画演習Ⅰ
18	リサーチワーク①
19	リサーチワーク②
20	アイディアワーク①
21	アイディアワーク②
22	デザインワーク①
23	デザインワーク②
24	デザインワーク③
25	ヒヤリング
26	ブラッシュアップ①
27	ブラッシュアップ②
28	プロダクトまとめ
29	プロダクトの完成
30	発表

【成績評価方法】

課題90%授業態度10%

【教科書・参考書】

ファッション週刊誌WWDジャパン

【教材・教具】

筆記用具 参考プリント 画材